

知ってほしい「こころの病」

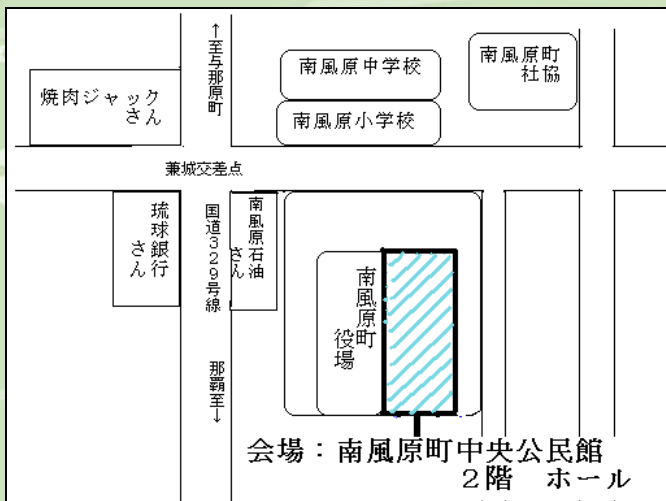
南風原町みんなが住みよい街に

講師：仲本 晴男 氏 & ピアサポーター

「こころの病」は、日常生活において過度なストレスを日々受けることにより、誰にでも発症する可能性のある病です。さらに「こころの病」の発症が低年齢化している現状を改善するためにも人々が、年齢に関係なく、精神障害の知識、地域での支援体制、制度などについて沖縄県立総合精神保健福祉センター所長の仲本晴男先生の講演と精神障害をもつ当事者の体験談発表やピアサポーターの活動をとおして、「こころの病」について南風原町のみなさまと一緒に考えて行きたいとおもいます。

日時・場所	内容	講師
2010年 2月26日(金) 14:00~17:00 (受付 13:30) 南風原町中央公民館 2階 ホール	DVD鑑賞 地域で安心して生活するために ~自立へのステップ~ 講演 「みんなに正しく理解してほしいこころの病」 精神障害をもつ当事者の体験談発表	●仲本 晴男 氏 (沖縄県立総合精神保健福祉センター 所長) ●ピアサポーター

※ ピアサポーターとは、こころの病を体験した人が、同じようにこころの病で困っている方の支援を行う当事者スタッフです。



対象：南風原町

民生児童委員、自治会長、行政関係者、精神保健福祉関係者、在住および在学、在勤の方、当事者、家族、その他（精神保健医療福祉に関心のある方）

参加費：無料

※駐車場が狭いためバスやタクシー等をご利用下さいますよう、ご協力お願い申し上げます。

【お申込先】 地域生活支援センターなんくる

TEL:836-6971

FAX:836-6977

担当 宮里

平成 21 年度 沖縄県精神障害者地域移行促進強化事業(南部・中央保健所管内)

主催 社団法人沖縄県精神障害者福祉会連合会 共催 南風原町

知ってほしい「こころの病」 南風原町みんなが住みよい街に

プログラム

日時：2010年2月26日(金) 14:00~17:00

場所：南風原町中央公民館 2階ホール

司会：宮里 希（地域体制整備コーディネーター）

時 間	内 容
14:00~14:05	開会の挨拶 高橋 年男（社団法人 沖縄県精神障害者福祉会連合会）
14:05~14:15	激励のあいさつ 南風原町 民生部保健福祉課 城間 正喜 課長
14:15~14:45	DVD鑑賞（事業を理解していただくために） 地域で安心して生活するために 退院促進支援事業（現 地域移行促進支援事業） ～自立へのステップ～
14:45~16:15	講 演 「みんなに正しく理解してほしい こころの病」 仲本 晴男 先生 （沖縄県立総合精神保健福祉センター所長 精神科医） 質疑応答
16:15~16:25	休 憩
16:25~16:55	精神障害をもつ当事者の体験談発表 ピアサポーター
16:55~17:00	閉会の挨拶 兼濱 克弥（那覇市精神障害者地域生活支援センターなんくる 施設長）

平成 22 年 1 月 18 日

関 係 各 位

沖縄県精神障害者地域移行促進強化事業(南部・中央保健所管内)
精神科医による講演と「当事者の体験談発表」のご案内

拝啓 時下ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、このたび沖縄県精神障害者福祉会連合会では、沖縄県からの委託を受けております「精神障害者地域移行促進強化事業」の事業と致しまして、精神科医による講演と当事者の体験談発表を実施することとなりましたので、ご案内申し上げます。

テーマを「南風原町みんなが住みよい街に」とし、「みんなに正しく理解してほしいこころの病」について沖縄県立総合精神保健福祉センター所長の仲本晴男氏と当事者の体験談発表やピアサポーターの活動をとおして、「こころの病」について南風原町のさまと一緒に考えて行きたいとおもいます。

つきましては、下記のとおり実施致しますので、ご多忙のことと存じますが、たくさんの方にご出席頂きますようお願い申し上げます。

なお、ご出席される方は、2月25日までにFAX(申込書に必要事項を記入)にてお申し込み下さい。

今後ともご指導、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

敬具

記

日 時 : 平成 22 年 2 月 26 日(金) 14:00~17:00 (13:30 受付)
場 所 : 南風原町中央公民館 2階 ホール
内 容 : 実施要綱(別紙)参照
主 催 : 社団法人 沖縄県精神障害者福祉会連合会
精神障害者地域移行促進強化事業連絡会
(南部・中央保健所管内)
共 催 : 南風原町
参 加 費 : 無料
申込期限 : 平成 22 年 2 月 25 日(木)

※ 駐車場が非常に狭いため、バスやタクシーをご利用下さいますよう、ご協力、よろしくお願い申し上げます。

(社)沖縄県精神障害者福祉会連合会
那覇市地域生活支援センターなんくる
精神障害者地域移行促進強化事業
担当:宮里・兼浜

【精神科医による講演と「当事者の体験談発表」2月26日(金)】
申込書

沖縄県精神障害者地域移行促進強化事業(南部・中央保健所管内) 担当:宮里宛

平成 年 月 日

所属名: _____

担当者名: _____

Tel: _____

Fax: _____

e-mail: _____

	氏名	職種
①		民生児童委員 自治会長 行政 保健・医療機関 当事者 家族会 その他()
②		民生児童委員 自治会長 行政 保健・医療機関 当事者 家族会 その他()
③		民生児童委員 自治会長 行政 保健・医療機関 当事者 家族会 その他()
④		民生児童委員 自治会長 行政 保健・医療機関 当事者 家族会 その他()
⑤		民生児童委員 自治会長 行政 保健・医療機関 当事者 家族会 その他()

※ 2月25日(木)までにFAXでお申し込み下さい

FAX:098-836-6977

お問い合わせ先 : 那覇市地域生活支援センターなんくる
地域移行促進強化事業 担当:宮里・兼浜

TEL:098-836-6971

E-mail:nankuru2@nirai.ne.jp

地域啓発活動 実施要綱

1. 目的： 当事業での地域移行推進員の活動や医療現場での退院支援において、精神障害に対する偏見、差別や理解不足から精神障害者が病院から地域へ生活の場移す事が困難となる場面が多々見受けられる。
精神障害者が、地域において、自分らしく安心して暮らせる街づくり・顔の見える支援づくり・地域の連携づくりを目的に、南風原町をモデル地区とし、自治会、民生児童委員、行政、不動産関係者、保健・医療機関、社会復帰施設、当事者や家族に対し、普及啓発事業実施する。
2. 趣旨： こころの病は、日常生活において過度なストレスを日々受けることにより、誰にでも発症する可能性のある病である。さらに精神的疾患の発症が低年齢化している現状を改善するためにも人々が、年齢に関係なく、精神障害の知識、地域での支援体制、制度、精神障害をもつ当事者の体験談発表やピアサポーターの活動をとおして、『精神障害』という言葉をなぜ理解しなければならないのか？ということ学ぶ機会が必要であるとの視点に着目し、精神科医による理解しやすい「こころの病」についての講演会とピアサポーターによる体験談発表会を実施する。
3. 主催： 社団法人 沖縄県精神障害者福祉会連合会
精神障害者地域移行促進強化事業(南部・中央保健所管内)
4. 共催： 南風原町
5. 日時： 2010年2月26日(金) 14:00～17:00 (受付 13:30)
6. 場所： 南風原町中央公民館 2階ホール
7. 講師： ・仲本 晴男 氏
沖縄県立総合精神保健福祉センター 所長
・ピアサポーター 数名
8. 内容： ・DVD鑑賞（事業を理解していただくために）約30分
地域で安心して生活するために
退院促進支援事業(現 地域移行促進支援事業)～自立へのステップ～

・講演「みんなに正しく理解してほしいこころの病」
(講師:仲本 晴男 氏)

・精神障害をもつ当事者の体験談発表
(ピアサポーター 数名)
9. 対象： 南風原町内
民生児童委員、自治会長、行政、保健・医療機関、当事者、家族会、
在住および在学、在勤の方、その他(精神保健医療福祉に関心のある方)
- 10.事務局： 社団法人 沖縄県精神障害者福祉会連合会
地域生活支援センターなんくる
沖縄県精神障害者地域移行促進強化事業 担当:宮里
TEL:098-836-6971 FAX:098-836-6977
E-mail:nankuru2@nirai.ne.jp